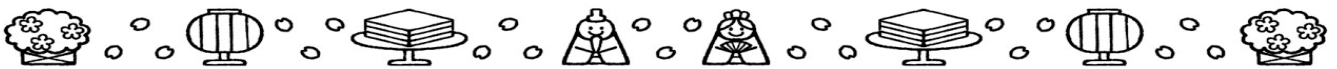




2018年度3月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

少しずつ日も長くなり、冬から春へバトンタッチがおこなわれようとしています。散歩先で見つけた色とりどりの花、木になる果実、丸く膨らんだつぼみ、温かな陽射し。少し動くとぽかぽかと体も温まるようになり、「暑くなった!」と上着を脱ぎだす子もいます。子どもたちも周囲の自然物に触れたり体を動かしたりする中で、季節の移り変わりを感しているようです。

こぐま組での生活も残すところ約1か月となりました。ぱんだ組への期待を胸に春の光を浴びながらぐんぐんと成長をしていく子どもたちの姿を楽しみにしています。



### ☆ひな祭り制作をしました☆

初めて折り紙を折って、ひな人形を作りました。「お山とお山を合わせて・・・」「アイロン、キュッキュッ」と、一つ一つの工程にいていねいに取り組む子、早く作りたくてパッと折り進める子、「…難しい」と手が止まってしまう子などなど、いろいろな姿を見せてくれた子どもたちのように、個性豊かで可愛いひな人形ができました♪

### ♪不思議な関係♪

友だちとの関わりが深まるとともに、「これ、僕が使ってる!」「私の!」「ぼくが1番だった!」など、ちょっとしたトラブルも増えてきました。それでも様子を見てみると、5分もしないうちにニコニコ笑顔になって一緒に遊んでいたりと、「順番こしよう」「じゃあ10数えたら代わってね」など子ども同士で決めていたりすることもあります。「ごめんね」「いいよ」などのやり取りがなくても、自然に仲直りをして遊ぶ子どもたち。ケンカをしたと思ったらすぐに笑って一緒に遊んで・・・不思議な関係ですが、約1年一緒に過ごしてきた中で育った“仲間”だからこその姿だと思います。



入園からもすぐ1年。泣いたり笑ったりしながら、にぎやかな毎日をご過ごしてきました。この1年で子どもたちは心身共に大きく成長をしました。食事をしているとき、着替えのとき、散歩に行くとき、友だちとの関わり・・・どのような場面を見ても子ども一人一人の成長が見られ、嬉しく思います。子どもたちの姿に元気をもらったり癒されたり、私たちにあってこぐま組のみんなは日々の活力となっていました。また、保護者の皆様には日頃から温かく見守り、保育にご理解・ご協力をいただいたこと、感謝いたします。子どもたちがワクワクした気持ちを持ってぱんだ組に進級できるよう、残りの日々を楽しく過ごしていきたいと思っています。1年間ありがとうございました。

### ☆今月の手遊び☆



1丁目ののら猫 2丁目の黒猫 3丁目の三毛猫 4丁目のどらねこ

(人差し指から順に触っていきます)

5丁目のねずみが追いかけられて

(両手の人差し指を曲げ伸ばししながら追いかける仕草をします)

慌てて逃げ込む穴の中 ニャン

(片手で輪を作り、反対の手の人差し指を輪の中に入れます)